

地域再生計画等の策定状況

○ 地域再生計画の認定状況

- ・ 第39回認定(平成28年8月30日) 10計画 (7市3町…北海道函館市、青森県弘前市、茨城県阿見町、石川県白山市、山梨県都留市、長野県佐久市、兵庫県三木市、鳥取県南部町、岡山県奈義町、大分県別府市)
- ・ 第40回認定(平成28年11月29日、同年12月13日)2計画 (2市…徳島県三好市、福岡県北九州市)
- ・ 第42回認定(平成29年3月28日) 1計画 (1町…広島県安芸太田町)
- ・ 第44回認定(平成29年6月27日) 3計画 (2市1町…千葉県匝瑳市、新潟県南魚沼市、静岡県南伊豆町)
- ・ 第45回認定(平成29年11月7日) 1計画 (1町…岩手県雫石町)
- ・ 第47回認定(平成30年3月30日) 2計画 (1市1町…千葉県御宿町、鹿児島県鹿児島市)
- ・ 第50回認定(平成30年11月9日) 2計画 (2町…千葉県長柄町、鹿児島県伊仙町)
- ・ 第51回認定(平成31年3月29日) 3計画 (2市1町…北海道上川郡東川町、山形県酒田町、高知県高知市)
- ・ 第52回認定(令和1年7月9日) 1計画 (1市…北海道江別市)

計 25計画(15市10町)




地域再生計画等の策定状況

○ 生涯活躍のまち形成事業計画の策定状況




- ・ 北海道函館市(平成30年2月策定)
- ・ 青森県弘前市(平成30年3月策定)
- ・ 岩手県雫石町(平成30年3月策定)
- ・ 鹿児島県鹿児島市(平成30年5月策定)
- ・ 徳島県三好市(平成31年12月策定)
- ・ 長野県佐久市(令和元年10月策定)
- ・ 千葉県匝瑳市(令和2年3月策定)
- ・ 北海道江別市(令和2年4月策定)

(参考)地域再生法の改正(平成28年4月20日施行)による「生涯活躍のまち形成事業」の導入



第39回認定(平成28年8月30日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
1	北海道函館市 	福祉コミュニティエリア整備事業(生涯活躍のまち形成事業)	函館市の区域の一部(日吉町4丁目の一部で市営住宅団地跡地)	本事業は、地域包括ケアシステムの考え方にに基づき、住まいや医療・介護・予防・生活支援サービスが一体的に提供される仕組みづくりを行うとともに、年齢や障がいの有無に関係なく、子どもからお年寄り、子育て世代などが自然と交流できるまちづくりを行い、多世代交流施設を中核に地域コミュニティの創出を図る。また、住民が相互に支えあい、住民が主体となって活動できるような環境整備の仕組みづくりを行う。
2	青森県弘前市 	アクティブシニアが活躍するひろさきセカンドライフ・プロジェクト	弘前市の全域	本プロジェクトは、弘前市のまちの魅力に共感するとともに、地域課題の解決に貢献する意欲のあるアクティブシニアの移住を受け入れ、地域住民をはじめとする多様な主体と交流・協働しながら就業、ボランティア等に携わり市内で活躍することを通じて、様々な地域課題の解決に寄与するような仕組みを構築しようとするものである。
3	茨城県阿見町 	あみプラチナタウン～人と自然が織りなす首都圏近接型の生涯活躍のまち～	茨城県稲敷郡阿見町の区域の一部(荒川本郷地区)	阿見町は、都心から約1時間でアクセス可能な自然豊かな田園都市である。二地域居住することが可能な60代のアクティブシニアをメインターゲットに、東京圏からの移住を促進することによって、町の社会資源と自然環境が調和した、社会参加型の生涯活躍のまち「あみプラチナタウン」を形成する。地域住民、医療機関、介護施設、大学などの相互連携によるサービスメニューの強化により、移住者が移住者間のみならず、地域社会に溶け込み、多世代との協働や地域貢献することが可能な環境と地元の雇用を創出する。



第39回認定(平成28年8月30日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
4	石川県白山市 	多世代参加による生涯健康・活躍を目指す「ごっちゃ」プロジェクト	白山市の区域の一部(出城地区)	白山市、社会福祉法人佛子園、学校法人金城学園金城大学の3者が相互に連携・協力し、社会福祉法人佛子園本部の拠点となっている白山市の区域の一部である出城地区を対象に、タウン型・大学連携型CCRCの実現を目指す。希薄になりつつある地域や世代間の関係性を解消し、安心・安全で文化的な生活をし、生涯住み続けたいと思ふまちづくりを進めるため、社会福祉法人佛子園の多機能施設を中核とし、高齢者・子ども・障害者・学生などが「ごちゃまぜ」で暮らせる地域・多世代交流等を支援する取組によるまちづくりに取り組む。
5	山梨県都留市 	生涯活躍のまち・つる推進事業	都留市の区域の一部(下谷地区及び田原地区)	本市の特長である市内に立地する3大学等と、民間事業者等と連携し、元気な高齢者を地域に呼び込む「生涯活躍のまち・つる」を展開することにより、新規雇用の創出と、高齢者をターゲットとした地場産業・新規創業の仕組みとネットワーク化を図る。また、本市への移住者に対しては、大学相互・大学と市の連携を行い、質の高いプログラムや、社会的活動への参加のきっかけづくりを提供する。このことにより、地域全体の総合力を向上させ、ひいては「市民全体の豊かな暮らし」を実現させることを目標とする。
6	長野県佐久市 	臼田地区生涯活躍のまち計画	佐久市の区域の一部(臼田地区)	佐久総合病院を中心に住民とともに育んできた地域医療の歴史、地域と一体となった保健予防活動などによる全国トップレベルの「健康長寿」の実現、地域包括ケアが充実している強みと、就業やボランティア活動、生涯学習活動など社会活動参加へのワンストップでの体制を構築することで首都圏等の中高齢者の移住を促し、移住者が地域社会との共働により、相互が主体として「愛され、褒められ、期待され、期待に応える」幸福のサイクルを体現し、必要に応じて医療・介護を受けながらずっと住み続けることができるまちを実現する。



第39回認定(平成28年8月30日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
7	兵庫県三木市 	多世代共生による都市近郊型のまちの再生～みんなが輝く生きがいあるまち 三木～	三木市の区域の一部(三木市緑が丘町)	三木市は、高度成長期に開発された住宅団地が、開発後45年以上となり高齢化・空洞化が進み、消滅の危機を迎えている。全国的に例のない戸建住宅団地の再生によりまち全体を活性化するため、土地利用見直し、団地内住み替えの促進、少子高齢社会に対応した各種生活支援サービスの創出などを進め、団地の魅力を大幅に高めるとともに、生涯活躍のまちづくりにより大都市圏からの移住を促進し、人口バランスを整え多世代が交流・共生し、いきいきと暮らせる持続可能なまちづくりを推進する。
8	鳥取県南部町 	南部町版生涯活躍のまち推進プロジェクト	鳥取県西伯郡南部町の全域	当町の地域特性を生かし、都市圏に住むアクティブシニアが自らの希望に応じて移住し、地域の仕事や社会活動、生涯学習などの活動に積極的に参加し、多世代と交流しながら継続的なケア体制を確保することで、地域が求める人材を都市部から誘致し、地域住民と一緒に地域活性化に向けた取組を行うことを目指すもの。


第39回認定(平成28年8月30日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
9	岡山県奈義町 	自然とアートの「生涯『総』活躍のまち」づくり計画	岡山県勝田郡奈義町の全域	奈義町では、進学や就職を機に若い世代が町外へ流出し、人口減や高齢化が進んでいる。中山間地域の小規模自治体であっても、町の強みである「自然」と「アート」を活用し、奈義町でしか体験できない社会的活動や理想的な住まい、継続的なケアを提供し、地域の自然・文化・歴史等を踏まえた「タウンプライド」の下で、年齢や性別、障害や課題の有無等に関わらず、全ての町民や訪れた人が、自分らしい「豊かな暮らし」「豊かな時間」を過ごすことができる、「生涯『総』活躍」のまちづくりに取り組み、偏りのない構成での人口維持を目指す。
10	大分県別府市 	日本中の癒しをすべて集めたまち-温泉と医(いや)しと学びへの誘い-	別府市の全域	「生涯活躍のまち」の実現に向けて、「生涯活躍のまち基本指針」の策定、運営推進法人の選定に取り組む。「生涯活躍のまち形成事業計画」を策定し、中高年齢者の社会的活動への参加の推進、高齢者に適した住宅の整備、継続的なケアの提供体制の確保、移住支援、地域社会(多世代)交流・協働、生活全般のコーディネートなどに取り組む。


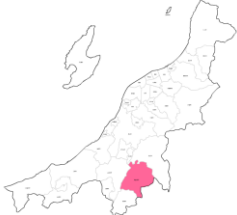

第40回認定 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
11	徳島県三好市  平成28年11月29日認定	三好市生涯活躍のまちづくり計画	三好市の区域の一部(池田地域)	移住促進(移住者の受け入れ)を通じ、 ①40歳以上(50代のシニア層を中心)の「移住希望者」としての自分らしいライフスタイル実現を支援するとともに、 ②移住希望者を「受け入れる地域」が抱える課題(医療・福祉の担い手の確保、事業の承継等)を移住者とともに解決し、 ③「三好市全体」の地域力向上や、持続可能なまちづくり(地域資源の再生、関係人口づくり、地域包括ケアの構築促進等)を実現する、 「三方(移住希望者、受け入れ地域、三好市全体)よし」の取り組みを実践していく。
12	福岡県北九州市  平成28年12月13日認定	住むなら北九州市！北九州市版生涯活躍のまち	北九州市の全域	「北九州市版生涯活躍のまち」では、アクティブシニアの移住・定住を促進するための事業に市全体で取り組んでいくとともに、市内の複数地区において「北九州市版生涯活躍のまち」を体現するようなモデルエリアを形成していく。モデルエリアにおいて、「北九州市版生涯活躍のまち」の形成に取り組むため、中高年齢者の社会活動への参加推進、高年齢者の居住環境の整備、地域における継続的なケアの提供、その他移住支援を行う。


第42回認定(平成29年3月28日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
13	広島県安芸太田町 	安芸太田町版「生涯活躍のまち」推進プロジェクト	広島県山県郡安芸太田町の全域	地域社会の高齢化、人口の減少に歯止めがかからない現状において、住み慣れた場所で、暮らし続ける地域を形成するために、新たなコミュニティの仕組みを構築するとともに、暮らしをサポートする拠点を整備する。あわせて、都市部からアクティブシニアやソーシャル志向の高い若者や、介護福祉人材等の移住を促進し、コミュニティの担い手として活躍することができる環境を整備する。



第44回認定(平成29年6月27日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
14	千葉県匝瑳市 	匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業に係る地域再生計画	匝瑳市の区域の一部(飯倉地域及び飯倉台地域)	本事業は、本市飯倉及び飯倉に隣接する飯倉台を対象に、エリア型の生涯活躍のまちの実現を目指ものであり、具体的には、JR東日本総武本線飯倉駅に隣接する旧ショッピングセンター跡地に、住まいや医療、介護、生活支援等のサービスが一体的に提供される環境を整備し、また、地域交流拠点施設を中核として、年齢や障害の有無にかかわらず、子どもから高齢者まで、多世代にわたり交流し、協働することのできる仕組みを構築し、誰もが生涯にわたって活躍し、生涯住み続けたいと思うまちづくりを進める。
15	新潟県南魚沼市 	「住まう歓びを感じるまち 南魚沼」実現プロジェクト	南魚沼市の全域	CCRC 構想の推進による首都圏からのアクティブシニア層の移住と、若者の移住・定住を推進する。また、快適な住環境の確保、さらに産官連携により海外からの IT 企業を誘致するグローバル IT パークをはじめ、学術機関、医療機関、その他の産業等との連携により、医療・介護サービスも含めたソフト事業を提供し、移住者・在住者を問わず住みやすく快適に暮らせる魅力あるまちづくりを実現する。
16	静岡県南伊豆町 	南伊豆町生涯活躍のまち「南伊豆の大学づくりプロジェクト」	静岡県賀茂郡南伊豆町の全域	町全体をキャンパスと見立て、多種多様な人たちが、お互いに教え合い学び合う場を創出することで、多様な主体が学び、交流し、協働する場が生まれ、就労機会の提供にも繋がる。これにより、地域の活性化が図られ、さらにそこに魅力を感じて新たに移り住む人が増え、人口減少の緩和にも寄与することを旨とした生涯活躍のまちづくり事業である。



第45回認定(平成29年11月7日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
17	岩手県雫石町 	町有地を活用した雫石町生涯活躍のまち推進計画	岩手県岩手郡雫石町の全域	本事業は、本町が策定する生涯活躍のまち構想に基づく、まちなかと町有地を活用したモデルプロジェクトエリア「七ツ森ヴィレッジ」周辺地域の連携による、空き家等既存ストックを活用した、「歩いて暮らせるまちなか居住の推進」と、「地域包括ケアシステムの連携・強化」による安心して暮らせる地域社会の実現など、豊かな自然環境と共に暮らし続けられる環境と、それらをベースとした定住促進活動の展開による移住者の増加によって人口の安定化を目指す。

第47回認定(平成30年3月30日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
18	千葉県御宿町 	生涯活躍のまち・おんじゅく(おんじゅくまると生涯活躍・安心のまち)	千葉県東隅郡御宿町の全域	住民と行政の協働により、生活支援・支え合いと多世代交流の仕組みづくりの推進や、地域資源を生かした産業の振興や起業、交流人口の増加、豊かな自然の中で、住まいや理想の暮らしを実現する移住促進を図るほか、医療機関や福祉・介護事業者と連携して、御宿町を終の棲家とするための継続的ケアを受けることができる体制の整備などにより、地域住民と移住者が安心して暮らせるまちづくり、自立した持続可能なまちづくりを進める。さらに、これらの取組が自立し、持続可能となるよう取組の主体となる人材の育成と組織づくりを図っていく。また、従来から移住促進のために町が行っている移住体験ツアーやお試し居住事業について見直し・充実を図る。
19	鹿児島県鹿児島市 	アクティブシニアが輝く健「高」医「良」都市がこしま推進計画	鹿児島市の全域	首都圏等に在住する中高年齢者等の本市への新しい人の流れを作り、定住・移住の推進と地域経済の活性化を目指す鹿児島市版「生涯活躍のまち」の形成を進めるため、核となる地域交流拠点の整備や、移住者からの相談対応、地域住民との交流促進等を担うコーディネーターの配置など「生涯活躍のまち」運営体制の構築、また、大学等と連携しながら、健康でアクティブな生活の実現を支援するプログラム開発など、民間主体で取り組む活動を支援する。



第50回認定(平成30年11月9日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
20	千葉県長柄町 	長柄町版大学連携型 生涯活躍のまち推進 事業	千葉県長生郡長 柄町の全域	町内に存する総合健康スポーツ施設として他に類を見ない「リソル生命の森」を運営するリソルホールディングス及び様々な知的資源を有する千葉大学、地域住民との交流促進や医療機関等との連携支援を行う本町の三者連携により、首都圏を中心とするアクティブシニアの移住定住を推進し、地域住民とともに生涯にわたり健康かつ活動的で安心して暮らせるまちづくりに取り組む。
21	鹿児島県伊仙町 	「長寿と子宝日本一 の伊仙町」生涯活躍 のまちづくり計画	鹿児島県大島郡 伊仙町の全域	「長寿と子宝のまち・伊仙町」を維持するために、「小規模校を残すまちづくり」をキーワードに、集落単位での多世代交流を促し、地域コミュニティ機能の維持と強化を図る。 具体的には、地域包括ケアシステムを中心に、高齢者や弱者、移住者も心身ともに健康に過ごし、多世代交流や、必要に応じて介護・医療を安心して受けることができるまちづくりを目指す。 同時に、リカレント教育を念頭に、地元学やキャリア教育に重点を置いた生涯学習センターの創出をめざし、島内外の人が徳之島を学ぶ場づくりもその柱と位置付ける。



第51回認定(平成31年3月29日) 地域再生計画(生涯活躍のまち形成事業関係)の概要

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画 の名称	地域再生計画の 区域の範囲	地域再生計画の概要
22	北海道上川郡東川町 	多文化・多世代共生 のまちづくり“東川版 生涯活躍のまち”	北海道上川郡東 川町の全域	新しい働き方や新たな住まいの場を創出することで、転入者や外国人を含めた東川町の住民が活躍できる仕組みづくりを行い、多文化・多世代の共生により、自立的で持続可能な“東川版生涯活躍のまち”を実現する。
23	山形県酒田市 	「参加する暮らしに人 が集うまち酒田」酒田 市生涯活躍のまち基 本計画	酒田市の全域	医療機関や大学、地域での支えあいの仕組みを活用するなどして、安心していきいきと暮らせるまちづくりを進め、元気な高齢者の移住を促進し、地域社会との協働による地域づくりを目指すものである。移住者が、地域づくり等に参加することによって、自らの介護予防に資するとともに、地域の人材不足の解消に寄与するような取り組みとして実施する。
24	高知県高知市 	生涯現役！こうちら いふで「人生二毛作」	高知市の全域	高知市立地適正化計画で定める「居住誘導区域」への住まいや生活利便施設の集約を促進するために、同区域内において、空き家や遊休施設などの既存資源を有効的に活用した「地域交流拠点」を整備するとともに、移住者や地域住民の現状やニーズを把握し、市内全域の幅広い分野で活躍できるよう、さまざまな支援等を行うコーディネーターを各拠点に配置する。
25	北海道江別市 	共生のまち江別！江 別版生涯活躍のまち	江別市の全域	江別版「生涯活躍のまち」構想の特徴である、市内のアクティブシニアをターゲットとした「近居転居型」、現在誘致活動を進めている高等養護学校との相乗効果が期待でき、事業用地の整備やそこでの活動を中心として、徐々に周辺にある様々な社会資源(商店街・大学など)と連携することで、大麻地区全体の取り組みとして広げる「タウン型モデル」を推し進めるもの。



生涯活躍のまち形成事業計画を策定した自治体の概要(平成29年度)

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	形成事業計画 の名称	策定日	協議会の構成員	計画に基づく特例
1	北海道函館市 	函館市生涯活躍のまち形成事業計画	平成30年2月	函館市、医療法人社団善智寿会(地域再生推進法人)、アルファコート株式会社、日吉町4丁目町会、第16方面民生児童委員協議会、国立大学法人北海道教育大学函館校、学校法人野又学園函館大学、社会福祉法人ろうふく会函館福ちゃん保育園、株式会社北海道二十一世紀総合研究所、北海道知事	○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件: 60歳以上の者や要介護認定・要支援認定を受けている者、同居する配偶者等)に加え、 <u>函館市外からの移住者で50歳以上の者</u> を入居対象者として設定。
2	青森県弘前市 	弘前市生涯活躍のまち形成事業計画	平成30年3月	弘前市、青森県知事、国立大学法人弘前大学地域未来創生センター長、弘前商工会議所会頭、公益社団法人弘前観光コンベンション協会副会長、公益社団法人青森県宅地建物取引業協会弘前支部支部長、公益社団法人全日本不動産協会青森県本部弘前地区長、有限会社イーエム総合ネット弘前代表取締役社長、一般社団法人弘前市医師会副会長、弘前市社会教育協議会副会長、株式会社青森銀行取締役弘前地区営業本部長、株式会社みちのく銀行執行役員弘前営業部長、東奥信用金庫本店長、青い森信用金庫執行役員弘前・津軽地区本部長、ペンションワンダーランド代表、株式会社マネジメント・アソシエイツ代表取締役、社会福祉法人弘前愛成園理事長、社会福祉法人弘前豊徳会理事長、NPO法人スポネット弘前理事長、全国訪問ボランティアナースの会キャンパス弘前代表、国際医療福祉大学大学院教授	○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件: 50代以上の者 として設定。 本入居者要件については、社会福祉法人愛成会及び社会福祉法人弘前豊徳会が、弘前市生涯活躍のまち形成事業に係る事業主体として応募する際に提案した以下のサービス付き高齢者向け住宅に対して適用するものとする。 社会福祉法人愛成会：弘前市豊原一丁目1-1 社会福祉法人弘前豊徳会：弘前市元大工町26-1、26-2
3	岩手県雫石町 	雫石町生涯活躍のまち形成事業計画	平成30年3月	雫石町、雫石町教育委員会、株式会社コミュニティライフすくいし、社会福祉法人雫石町社会福祉協議会、雫石診療所、七ツ森・丸谷地自治会、雫石商工会青年部、株式会社岩手銀行雫石支店、株式会社北日本銀行、岩手県知事	○旅館業の許可の特例 ○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件: 60歳以上の者や要介護認定・要支援認定を受けている者、同居する配偶者等)に加え、 <u>雫石町外からの移住者で40歳以上の者</u> (介護保険の加入年齢到達者)を入居対象者として設定。


生涯活躍のまち形成事業計画を策定した自治体の概要(平成30年度)

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	形成事業計画 の名称	策定日	協議会の構成員	計画に基づく特例
4	鹿児島県鹿児島市 	鹿児島市生涯活躍のまち形成事業計画(喜入地区)	平成30年5月	鹿児島市、医療法人参天会、社会福祉法人喜入会、鹿児島公共職業安定所、学校法人津曲学園鹿児島国際大学、国立大学法人鹿児島大学、公益社団法人鹿児島市医師会、株式会社日本政策投資銀行南九州支店、NPO法人かごしま企業家交流協会、鹿児島県レクリエーション協会、鹿児島県知事	○旅館業の許可の特例
5	徳島県三好市 	三好市生涯活躍のまち形成事業計画	平成30年12月	三好市、社会福祉法人池田博愛会、一般社団法人三好みらい創造推進協議会、NPO法人マチトソラ、徳島県知事	○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件: 60歳以上の者や要介護認定・要支援認定を受けている者、同居する配偶者等に加え、 三好市外からの40歳以上(50代のシニア層を中心)とした移住希望者 を入居対象者として設定。

生涯活躍のまち形成事業計画を策定した自治体の概要(令和元年度)

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	形成事業計画 の名称	策定日	協議会の構成員	計画に基づく特例
6	長野県佐久市 	佐久市生涯活躍のまち形成事業計画	令和元年10月	佐久市、合同会社TEAM3939、うすだ未来21、特定非営利法人うすだ美図、JA長野厚生連佐久総合病院、JA佐久浅間、医療法人雨宮病院、佐久市区長会(臼田地区区長会)、(株)八十二銀行臼田支店、臼田町商工会、社会福祉法人佐久市社会福祉協議会、長野県知事	○旅館業の許可の特例 ○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件: 60歳以上の者や要介護認定・要支援認定を受けている者、同居する配偶者等に加え、 佐久市外からの50歳以上の者 を入居対象者として設定。
7	千葉県匝瑳市 	匝瑳市版生涯活躍のまち形成事業計画	令和2年3月	匝瑳市、社会福祉法人九十九里ホーム、社会福祉法人匝瑳市社会福祉協議会、公益社団法人匝瑳市シルバー人材センター、匝瑳市商工会、豊栄地区区長会、匝瑳市介護保険事業者連絡会、千葉県健康福祉高齢者福祉課	○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件: 60歳以上の者や要介護認定・要支援認定を受けている者、同居する配偶者等に加え、 匝瑳市外からの50歳以上の者 を入居対象者として設定。

生涯活躍のまち形成事業計画を策定した自治体の概要(令和2年度)

番号	作成主体名 (地方公共団体名)	形成事業計画 の名称	策定日	協議会の構成員	計画に基づく特例
8	北海道江別市 	江別市生涯活躍のまち形成事業計画	令和2年4月	江別市企画政策部長、社会福祉法人日本介護事業団、社会福祉法人ノテ福祉会合同法人本部生涯活躍のまち担当部長、酪農学園大学教授、札幌学院大学准教授、北翔大学教授、北海道情報大学准教授、江別市自治会連絡協議会理事、江別市社会福祉協議会副会長、江別市商店街振興組合連合会理事長、江別市生涯学習推進協議会会長、北洋銀行江別中央支店長、北海道銀行野幌支店長、公募市民、公募市民、北海道石狩振興局地域創生部、地域政策課長	<u>○サービス付き高齢者向け住宅の入居者についての要件:</u> <u>50歳以上の者を入居対象者として設定。</u>